

令和2年9月16日

報道関係各位

株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
代表取締役社長 野崎 秀則

## **株式会社瀬戸酒造店の日本酒がフランスの日本酒コンテストで 最多の受賞**

株式会社オリエンタルコンサルタンツの子会社である神奈川県開成町の株式会社瀬戸酒造店は、2018年3月31日に自家醸造を再開し、販売から二周年が経過しました。この度、この二年で醸造した日本酒が、フランスでの日本酒コンテスト、KuraMaster2020で最多となる4部門9つの賞を受賞しました。

KuraMasterとは、フランスで2017年から開催されている、フランス人によるフランス人のためのフランスの地で行う日本酒のコンクールです。(受賞の様子はこちらをご覧ください。

<https://kuramaster.com/ja/concours/comite-2020/laureats/>

2020年9月、パリで審査が行われたKuraMaster2020においては、285の蔵元から824の銘柄が出品され、6つの部門においてプラチナ賞とゴールド賞が選定されました。瀬戸酒造店は14銘柄を出品し、その内、「セトイチはるばる」が雄町の部でプラチナ賞を、「セトイチいざ」「セトイチはるばる」「セトイチぴいひゃら」「セトイチかくかくしかじか」「セトイチ風が吹いたら」の5銘柄が純米酒の部でゴールド賞、「セトイチ2020」が純米大吟醸酒の部でゴールド賞、「あしがり郷風の道」が山田錦の部でゴールド賞、「あしがり郷月の歌」が雄町の部でゴールド賞と4部門で計9つの賞を受賞しました。これは、当該コンクールにおける一つの酒蔵での受賞数において最多となります。さらに、「セトイチはるばる」は、雄町の部のTOP2に選ばれ、11月4日の授賞式にて発表されるプレジデント賞にノミネートされております。

オリエンタルコンサルタンツは、開成町で展開している地方創生事業において、開成町の地域資源であるおいしい水を活かした日本酒づくりに取り組んでいますが、瀬戸酒造店の日本酒が世界で認知されることは、地域のブランディングの第一歩であり、海外での受賞は、開成町のシティセールス、さらに来年のオリンピック、その後のインバウンド需要に向けて、意義あることと考えております。

開成町では、今年度、“あしがり郷瀬戸屋敷”の駐車場の拡張と、地域農産物の販売、加工ができる地域交流拠点“atelier hacco”をオープンしました。オリエンタルコンサルタンツは、今後も開成町の地域活性化を目指して、豊かな田園風景を活かした農泊体験やグリーンインフラプロジェクトを推進し、この地域ならではの魅力を最大限に活かした活動を推進してまいります。

【プラチナ賞受賞酒】

■雄町の部



セトイチはるばる  
プラチナ賞 TOP2

■純米酒の部



セトイチいざ  
ゴールド賞



セトイチはるばる  
ゴールド賞



セトイチぴいひやら  
ゴールド賞



セトイチかくかくしかじか  
ゴールド賞



セトイチ風かたら  
ゴールド賞

■純米大吟醸の部



セトイチ 2019  
ゴールド賞

■山田錦の部



あしがり郷風の道  
ゴールド賞

■雄町の部



あしがり郷月の歌  
ゴールド賞

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山